

第4回DEPO杯キッズ・ティーボールカップ要項 Ver1.2

- 主催 特定非営利活動法人 尾張JPスポーツ
後援 ナガセケンコー株式会社、中日新聞社 順不同
協賛 スポーツ DEPO 小牧店
1. 目的 ティーボールを通じて、子どもたちに「ボールを投げる・捕る・打つ・走る」楽しさを体験してもらい、スポーツや野球に親しむきっかけをつくることを目的とします。
また、試合での勝敗だけを目的とするのではなく、仲間と協力すること、相手を思いやること、ルールやマナーを守ることなど、スポーツを通じた子どもたちの健全育成を目指します。
2. 参加資格 小学4年生以下の男子、小学6年生以下の女子とする。
但し、チーム事情によっては、母親3名(中学生以上の女子含む)まで出場可能とする。
※幼児の出場も可能ですが、チームにて責任をお願い致します。スポーツ保険加入者に限る。
合同チームでの出場も可とする。
3. 抽選会 令和8年10月25日(日) 午後6時30分より 午後6時15分より受付
瀬部公民館 住所: 愛知県一宮市瀬部字大門 53
4. 開会式 令和8年11月15日(日) 午前9時30分より 午前9時集合・受付
いちい信金スポーツセンター競技場A面 ※第一試合目の8チームのみ
5. 大会日程 令和8年11月15日(日) <予備日> 11月29日(日)
※両日も終日出場が可能であること
※日程及び時間調整は出来ません。
6. 参加費 1チーム 4,000円 ※抽選会時にて参加費を徴収
7. 試合方法 ・試合時間は30分 2イニング制とする。交流戦も含む
・トーナメント方式及び交流戦にて実施とする。
・同点の場合は次の通りとする。
《トーナメント大会》
1) 走者満塁の状態から1イニング行い、得点の多いチームが勝者とする。
2) それでも決着がつかない場合は、最終選手10名による抽選で勝敗を決定する。
3) 決勝戦も同様とする。
《交流戦》
1) 同点の場合は引き分けとする。
8. ルール ①2026年尾張JPスポーツティーボール規則と要点を準ずる。
②先攻・後攻は、試合前にジャンケンで決定する。
③競技者10名とし、攻撃10名、守備9名で行なう。
④残塁の走者は、次回に受け継ぐこと。最終回の残塁者はこの限りでない。
⑤指名打者は適用しない。
⑥極端な守備位置はしないよう指導する。
《人数が揃わない場合》
a) 4年生男子と母親以外で2度打ちとする。但し、母親の打順は固定とし、最終打者は必ず子供とすること。
b) 4年生は赤リボンを着用とする。
c) 母親3名まで守備が可能とし、守備位置は本塁手と外野手とする。
9. 審判員 ・試合チームから2名ずつ出して、4人制とする。三人制でも可能。
①トーナメント大会は、組合せ表の若番が主審と二塁塁審とする。
②交流戦は、組合せ表を参考とする。
※該当チーム同士で相談して審判を決めることも可能とする。

10. 表 彰

上位4チームを表彰とする。

☆優 勝チーム…優勝旗(持ち回り)、優勝トロフィー(持ち回り)、賞状、優勝メダル、商品、最優秀選手1名

☆準優勝チーム…準優勝カップ(持ち回り)、賞状、準優勝メダル、商品、敢闘賞1名

☆第三位チーム…盾(持ち回り)、賞状、第3位メダル、商品

☆第四位チーム…盾(持ち回り)、賞状、商品

11. その他

1) 参加チームは試合開始時間の30分前に試合のできる状態で集合すること。

2) 試合用道具、グラウンド設営は両チームで協力して準備する。

3) 試合球はJTAケンコーティーボール9インチとし、大会本部で準備します。

4) 開会式に参加チームは、プラカード、団旗を持参して下さい。

5) 参加チームより運営サポート1名協力をお願い致します。

6) 組合せの若番が基本原則一塁側ベンチとする。但し、連戦の場合は除く。

7) 監督、審判、運営サポートは、必ず名札を着用すること。 チーム管理とする。

8) 打順の順にゼッケン(ビブス)を1～10番着用すること。(母親も着用とする)

9) ベンチ入りの人数については制限しない。

10) 試合中ベンチ内での携帯電話、タバコは一切禁止とする。

11) 選手の競技中の事故やケガについては、各チームの責任において応急処置を行うこと。

※主催者側での責任は一切負いませんので、ご了承下さい。

12) 試合中の言動、応援は節度を持って行う。試合後の清掃は全員で行なう。

13) 当日の開催の有無は、午前7時30分までに決定し、ティーボールグループ LINE にて配信します。